

2010(H22).10.09

全国大会県予選の1回戦は水城高校に55-5で勝利

10月9日(土)11:40から堀原運動公園自由広場で平成22年度全国大会県予選の1回戦が行われ、日立一高は、前半24-5、後半31-0、計55-5で水城高校を破りました。



2週間前の「ひたちなかラグビーフェスティバル」では、79-0と完勝している相手だけに、今日は勝敗よりも内容が問われる一戦でしたが、試合開始後10分間以上、水城高校の気迫に押され、FWが後手に回り、ハンドリングやキックのミスもあって、相手FWに先制トライを許しました。(0-5)

水城高校は前回からメンバーを入れ替え、少なくとも7・8・10番に3年生が入ったため前への圧力が強く、日立一高の勝手が狂って戸惑っている隙を突かれてのできごとでした。曇空で気温が低く、体力の消耗が少ないことも相手チーム3年生には有利な材料となったようです。

気持ちを切り替えて、反撃に転じた日立一高は、12分にCTB岡崎の縦突破からつないでFB小野がトライ、ゴールも決まり逆転(7-5)、その後もFW・BKが交互にトライを重ねて前半を24-5とリードして折り返します。



(本日は、金澤カメラマンが不在のためポケットカメラ。しかも試合に熱中し過ぎたため、最初と最後しか撮れていませんでした。)

後半はFW・BK一体となってテンポよく攻撃し、トライを重ねますが、攻め込んだところでボールの出が遅かったり、密集で不用意な反則が連続したりで、今ひとつペースをつかめないまま試合終了となりました。

最終的には前半4トライ、後半5トライを挙げ、50点差をつけて勝利を収めました。3年生にイージーミスが多かったところからみると、やはり全国大会予選・公式戦初戦というプレッシャーもあったのかもしれません。



雨が降ったり止んだりの悪天候の中、今日は数多くのOBや保護者の方々が応援に駆けつけてくださり、応援席はグラウンド内を上回る活気と熱気でした。

来週の相手は東洋大牛久高校。春先は人数が揃わず合同チームでしたが、今日の試合では東風高校に114-0で勝利しています。OB・保護者の皆様には、ぜひ今日を上回る応援で、現役部員を鼓舞していただきたいと思います。